



国際ロータリー2620地区
長泉ロータリークラブ

週報



発行/会長:前島 大一 幹事:市川 明宏
例会/毎週水曜日 12:30~13:30
例会場/財米山記念館ホール
事務局:〒411-0941

静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1



TEL・FAX: (055) 988 - 3070
E-mail: n-jimu@nagaizumi.com

<https://www.nagaizumi.com/>

長泉ロータリークラブ 会長あいさつ
会長 前島 大一 MAESHIMA DAIICHI

今日は裾野クラブと合同で、富士宮クラブから、佐野ガバナー補佐をお迎えしての例会です。
こうして裾野クラブと合同例会できるのはしょうか。コロナ禍は人流を妨げます。何か古い友人と会うような、お互い元気が良かったねという感慨もひとしおです。コロナだけでも大変なのに、ウクライナの戦争、安倍元首相の殺害と暗いニュースばかりが世界を覆います。家から出ない、直接人に会わない生活スタイルということで、zoomが多用されたり、お家時間と言い、キャンプやら、個人的な楽しみ方に偏る傾向のようです。でも、ウィズコロナとした感覚も徐々に定着しつつあるようにも感じます。人流を止めない。スタジアムにも、コンサートホールにも、病院にも、人が戻って来ました。触れあう程度が判ってきた感じです。これ以上、飲食店や企業の倒産はごめんです。今年の冬はサッカーのワールドカップがあります。来年はラグビーのワールドカップもあります。熱狂に人々が戻って来ます。スポーツの力は凄いと感じます。アメリカを代表するスポーツ選手といえば、ベーブルースです。誰も観たことが無い歴史上の人物です。アメリカではある意味神格化された存在です。マイケルジョーダンでもなければモハメド・アリでもありません。そのアメリカで、ベースボールは人気から言えばもはやアメフト、バスケ、ホッケー、後発のサッカーにさえ後塵を拝する始末と言います。今MLBのオールスターゲームが行われて、日本人の大谷翔平が出場しています。大投手王貞治、金田大投手と言いますが、彼は大谷大選手というのでしょうか。既に歴史上の選手、歴史上の人物と言えそうです。打って投げて走って、ベーブルースと比較されるこんな才能が、自分の存命中に見ることができるなんて、本当に素晴らしいことと思います。ましてや日本人です。神は悲しみ苦しみの中にも、こうして喜びも添えてくれるのだと感じます。



財団法人 米山記念館外観

第1738回 例会 2022.7.20 wed

国際ロータリー第2620地区
第2グループガバナー補佐 佐野和義 様

2022~23年度ジェニファー・ジョーンズRI会長のテーマは、IMAGINE ROTARYです。

世界にもたらされる変化を想像して大きな夢を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力と繋がりを活かすことです。世界にもたらす変化とは、7つの重点分野です。

ロータリーの力とは、ロータリアンが一人ひとり持っている物・熱意、情熱、経験、ノウハウ、技術相手を思う心、資金・ロータリアン同士のネットワーク、繋がります。RI会長よりの課題は①ロータリーにおける女性会員の割合を3割②適応と改革③変化を受け入れる(新クラブモデルの受け入れ)

イマジン・ロータリーが意味するものとは
・大切なのは、会員にとっての心地よさと配慮であってこれが会員の積極的な参加を促す。

・積極的な参加こそが、会員の維持にとって重要
・会員は何をロータリーに期待しているのかを訪ねた上である責任を会員に与えることが必要。

・変化を受け入れることは、新しいモデルを受け入れること
・革新的なクラブ、または活動分野に基づくクラブを2つ設立
・ローターアクター1名を公共イメージコーディネーターに任命
複数の委員会委員と会長代理起用・2023年までに女性会員を30%以上・繋がりを活かして協力関係を深め、新たなパートナーシップを構築していく必要があるRIの主要優先事項DEIの理解と取り組み

・Diversity(多様性):ロータリーは、あらゆる背景をもつ人や幅広い文化、経験、アイデンティティの人を歓迎する
・Equity:(公平さ):ロータリーは、クラブ会員の公平な扱いと機会の均等を保つよう努めています。

・Inclusion(インクルージョン):ロータリーは、あらゆる人が歓迎されると感じ、尊重され、会員として大切にされるクラブの環境づくりに力を注いでいます。このような事を踏まえて地区目標①会員維持・増強②ロータリーブランドの強化③地域に根ざしたクラブ独自の奉仕活動は、会員増強の根源④RLIの活用による人材の育成、次期リーダーの育成⑤米山記念奨学事業への参加支援を通じてクラブの活性化を図る⑥ロータリー財団への寄付と補助金の積極的な活用⑦マイロータリー100%⑧米山梅吉記念館支援⑨ポリオ撲滅の歴史の1ページに⑩IT活用の促進⑪地区委員会、委員の積極的な活用⑫地区事務所の機能充実などです。また地区運営方針「絆を深めて、ロータリー活動を再開しよう」1.アフターコロナが現実視される2022~23年度は、クラブは独自の活動を復活させ、奉仕活動に注力しよう。懇親会などの親睦活動を通じて絆を深め、ロータリー活動を再開する。2.奉仕活動こそ会員増強の根源3.公共イメージ向上は、地域に根ざしたクラブ独自の活動によってもたらされ、ロータリーブランドの強化へと繋がる。4.活動を復活させたクラブ支援

出席報告(7月20日 wed)

会員総数	出席計算に用いた会員数	出席	出席率
24名	23名	20名	86.96%

裾野RC合同例会

裾野ロータリークラブ 会長 飯塚秀男 様

皆様、お疲れ様でした。本日公式訪問いただきましたガバナー補佐には、ジョーンズRI会長の「イマジンロータリー」や、浅原2620地区ガバナーの「絆を深めてロータリー活動を再開しよう」を受けまして、私達が本年度にすべき行動の指針を示していただきました。新型コロナもまだ終息の兆しが見えてはいませんが、今日の訪問を踏まえて、私達も注意深く、しかし確実に歩を進めて参りたいと思います。改めまして佐野ガバナー補佐、本日は遠いところをお出まじいただき、有難う御座いました。閉会点鐘いたします。



スマイルボックス 😊

- ・井口 昭宏
記念館によろこ
- ・西原 重夫
ガバナー補佐よろこそうらっしゃいました。1年間ご苦労様です。宜しくお願い致します。
- ・三枝 徳造
佐野ガバナー補佐、公式訪いただきありがとうございます。ご指導の程よろしく申し上げます。
- ・渡邊 富夫
佐野和義ガバナー補佐よろこ長泉RC合同例会に今年度ご指導よろしく申し上げます。
- ・前島 大一 ・ 市川 明宏
佐野ガバナー補佐、前島 事務局長様、合同例会によろこお越しくございました。



幹事報告

- *週報(1731号~1733号)(配布)
- *事業計画ファイル (配布)